

ガイドライン

審査基準

上記にリストした基準も満たしている場合、フェーズ II の審査基準に従ってどのファイナリストに上位の賞金を授与するかを最終的に決定します。

審査は、以下の基準に基づいて行われます。

基準	説明	スコア
問題の分析	どのような問題を解決することを目標にしているのか。 その問題によって影響を受けているのはだれか。 現在何が行われているか。 ソリューションは問題を解決するか、またその範囲はどの程度か（都市、地域、国、世界）。 <i>注意：地域レベルのソリューションと比較したときに、世界規模のソリューションに追加ポイントが与えられることはありません。ポイントの付与は、選択したテーマに沿って適切な結果を達成するソリューションの能力に基づきます。</i>	10
考えられる影響	影響の広さはどれくらいか。 影響を受けるのはだれか。どのような場所に影響があるか。どのように影響を受けるか。	15
Smart M. Appプラットフォームの使用	Hexagon Smart M. App プラットフォームのどの要素がソリューション案で使用されているか。（コンテンツ、アナリティクス、ワークフロー、ユーザー エクスペリエンス） ソリューションによって、Smart M. App プラットフォームを活用するだけでなく、どの程度までデータ可用性、分析、統合、地理空間アナリティクス、およびカスタマー プログラミングにおける機能強化も実現しているか。	30

革新性	<p>提案されたソリューションは、この問題に取り組む既存のソリューションとどのように異なるか。</p> <p>ソリューションはどの程度革新的か。同様の問題を解決するために現在展開されている他のソリューションにどのように影響を与えるか。</p> <p>アプリケーションを実行するために利用した追加の資産は何か。</p>	20
実際のユーザ ビリティ	<p>対象ユーザーがこのソリューションを採用する実現可能性はどのくらいか。(審査員は、Hexagon Geospatial 開発者、または実際のカスタマーから寄せられるフィードバックに基づいてこのセクションを採点します。ここでのカスタマーとはユーザー インターフェースおよび実際のユーザビリティを評価するために IGNITE の開始フェーズ中にアプリケーションを購入または使用した方々を指します)</p> <p>問題に対して、どの程度の確にソリューションが対処しているか。ソリューションが与える可能性のある影響は、どのくらい大きいか。</p> <p>ソリューションを継続して使用するために、追加のスキルと知識がユーザーに必要なか。必要な場合、訓練の要件、コスト、および依存度は、他のソリューションと比較してどのくらい大きいか。</p>	20
複雑度の規模	<p>問題およびソリューションは計算上どのくらい困難であるか。</p> <p>そのアイデアは、当社のプラットフォームに対してチャレンジングな要素を含んでいるか。</p>	5
合計		100